

# 日本を動かす！ 「武雄の蘭学」

## 武雄×津山交流展示



令和元年

10.5(土) → 11.4(月・休)

開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

会場：津山洋学資料館 企画展示室  
(岡山県津山市西新町5番地)

協力：武雄市教育委員会

後援：山陽新聞社、津山朝日新聞社



津山洋学資料館  
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

写真上から牡丹図・顕微鏡・六分儀(セキスタント)・  
「フランス海軍によるボンベカノン試射実験」・  
コンパス・象限器・モルチール砲  
(全て武雄綱島家資料 武雄市蔵)



# 「武雄の蘭学」 日本を動かす！

武雄×津山交流展示

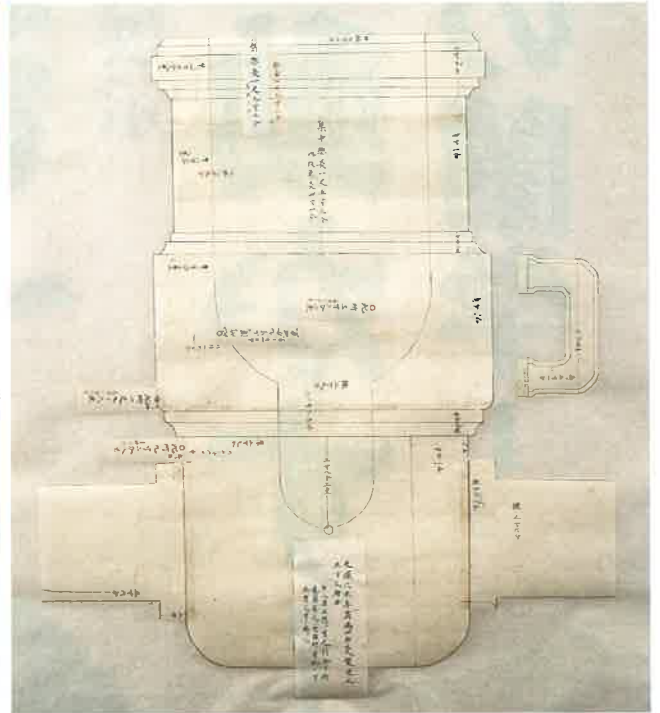
佐賀県の西部に位置する武雄は、江戸時代、佐賀藩に属し、藩の請役（家老）などを勤めた武雄鍋島家によって治められていました。江戸時代後期の武雄領主 鍋島茂義は、長崎の警備を担当した際にオランダ船を訪問、西洋の進んだ科学力を目のあたりにしたと伝えられ、積極的に西洋の文物を収集して蘭学研究を推進し、西洋砲術の習得、大砲鑄造、蒸気船建造などに取り組みました。

佐賀藩の藩主 鍋島直正は、武雄が行った大砲試射を見て、藩に西洋砲術を導入することを決意します。これにより、佐賀藩は急速な近代化に成功し、幕末維新期での活躍へとつながりました。武雄で培われた科学技術力が、まさに「日本を動かす」力となったのです。

武雄には、茂義が収集した西洋の文物や蘭学研究に関する2200点を超える資料が伝来しており、一括して国指定重要文化財になっています。本展では、蘭学（洋学）という共通の歴史をもつ武雄と津山の交流展示として、武雄市の所蔵する貴重な資料を借用・展示し、武雄の蘭学についてご紹介します。



ガラス手拭掛 田中儀右衛門作  
19世紀



日本で最初につくられた西洋式大砲の図面(切型)  
モルチール砲切形 1835(天保6年)

※ 資料は全て武雄鍋島家資料  
武雄市蔵。国指定重要文化財



戊辰戦争出陣に際して天皇から拝領  
御軍扇 1868(慶応4年)



顕微鏡 19世紀  
雪ノ結晶煎茶碗 19世紀

## 佐賀藩武雄領の洋学とその背景

講師：武雄市図書館・歴史資料館  
歴史資料専門官 川副義敦 先生

日時：10月5日(土) 午後1時30分～3時

会場：津山洋学資料館GENPOホール

記念講演会

武雄市で津山の洋学が紹介されます！

## 津山×武雄 交流展示 蘭学の競演

会期：令和元年11月16日(土)～12月15日(日)

会場：武雄市図書館・歴史資料館

(佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1)

交流展示

- 開館時間／9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日／月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日  
(会期中の休館日：10/7・15・16・21・23・28)
- 入館料／一般300円、65歳以上・高校・大学生200円  
(常設展示と共通・30名以上の団体は2割引)



### 交通のご案内

- ・ JR津山駅から東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
- ・ 中国自動車道 津山ICから車で15分・院庄ICから車で20分
- ・ 資料館前に駐車場10台

**津山洋学資料館**  
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地  
TEL: 0868-23-3324 FAX: 0868-23-9864  
URL: <http://www.tsuyama-yougaku.jp>  
e-mail: [yougaku@city.tsuyama.lg.jp](mailto:yougaku@city.tsuyama.lg.jp)